



## 塾生募集のご案内

### 会 期

- 2014年9月～2015年1月 全8回
- 14:00～18:00(合宿を除く 最終回の開始時間は参加企業数によって変わります)

### 受講対象者像

- 人事制度や人事部の役割に対して問題意識を持ち、直接・間接に制度設計に携わっている方
- 人材戦略の策定や組織変革のための方策を模索している方
- 組織と人事の将来を考える新しい理論を求めている方

### 開催場所

- 神戸大学六甲台キャンパス(神戸市灘区六甲台町 2-1)
- スペースアルファ神戸(神戸市北区藤原台 4-27) 合宿

### 募集定員

- 20社40名(1社につき2名)

## プログラム・コーディネータ

### ■ 平野光俊 神戸大学大学院経営学研究科 教授

早稲田大学商学部卒業。1998年神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。1980年ジャスコ(現イオン)株式会社入社。店長、カンパニー人事部長、経営企画室次長などを経て、2002年に神戸大学大学院経営学研究科助教授。2006年から同教授。専攻は人的資源管理、人事制度設計、経営管理。

### ■ 鈴木竜太 神戸大学大学院経営学研究科 教授

神戸大学経営学部卒業。1999年神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。1997年静岡県立大学経営情報学部助手着任。2005年神戸大学大学院経営学研究科助教授を経て、2013年から同教授。専攻は経営組織論、組織行動論。

## 開催趣旨

「人勢塾」は、人材マネジメントの営みをポジティブに転化するための実践的学習の場として企画されました。本塾を通じて、働く人々を元気にする前向きな人事の実現をめざしています。塾生がイニシアチブをとって、現場やラインに価値を提供する人事機能を造り上げることが、この塾のミッションです。あわせて、所属組織を超えて人々が「人勢塾」を通じてつながり、「人勢人事」とも呼ぶべきポジティブHRM(前向き人材マネジメント)の発祥の地となることを企図しています。

人勢塾は2008年度に第1期を開催。以降、神戸大学経営学研究科教授 金井壽宏、平野光俊、高橋 潔の3名が交代でプログラム・ディレクターを務め、毎年テーマを変えて開催してきました。

今回は、平野光俊と新たにプログラム・ディレクターに加わる鈴木竜太が共同で担当し、「多様な人材を活かす職場の未来を考える」をテーマにしています。ビジネスにおいて、人材や雇用形態の多様性をマネジメントするためには、組織の創造性を発揮すると同時に、多様性を保ちながらメンバーの意識と行動のベクトルを統合することが大切になります。

ゲストを交えながら、①職場マネジメント、②組織変革、③職場文化、④職場学習、⑤現場育成、⑥制約社員、⑦プロフェッショナルの職場について人的資源をどのようにデザインし、マネジメントしていくかを総合的に学びつつ、所属する組織で実践への動きを展開していくようにプログラムを組んでいます。

人勢塾の特徴も参加者の多様性にあります。多様な業界、さまざまな職種から、多くの参加者—人事スタッフ、ライン・マネジャー、経営企画スタッフ、人事コンサルタントなど—が集います。

## 人勢塾の進め方

人勢塾の進め方はマルチメソッド。文献と講義を通じた知識習得に加えて、演習による体験学習、ディスカッションを通じての気づきから、実践への応用を探索していきます。

5カ月にわたる期間中、準備段階でレディネスを高め、セッションで集中して学習できるように、事前課題(課題図書読み込み・レポート等作成)、レクチャーとグループディスカッション、ワークショップなどを組み合わせてプログラムを進行し、実践の第一歩までを模索します。

人勢塾への参加は、実践を念頭に置いて、事前に課題図書などの読み込みとレポートにより自分の考えをまとめ、セッション当日は実務家や研究者のレクチャーやワークショップなどから学び、その学びをリフレクト(内省)してください。その積み重ねが、内省的実践や創造性を深めるためのよい機会となるでしょう。最終日には、実践につなげるプレゼンテーション・セッションを持ちます。

セッションはレクチャー形式で、テーマに関する話題提供と問題提起を行います。回によってはテーマに相応しいゲスト講師をお招きします。現場に精通された方々からの情報提供は、人勢塾の魅力の1つ。毎回、グループディスカッションを行い、受講生、ゲスト講師、プログラム・ディレクターが一体となって議論を深めていきます。

また、セッションの中でワークショップを行い、理論で学んだことを、体験して身につけるハンズオン(実地演習)形式も人勢塾の魅力です。理論を現場に展開しやすい工夫がなされています。

まずは、指定された課題図書・文献を読んで、自分の意見をまとめてください。当日のレディネスを高めるために、準備を行って参加ください。

## プログラム・スケジュール

テーマ・日程等を都合により変更する場合があります

<p>第1回 2014年9月20日(土) 14:00~18:00 会場/神戸大学六甲台キャンパス 18:30~20:00 懇親会</p>	<p><b>イントロダクション:無制約社員消滅時代の職場と人事のマネジメント</b> 講師:平野 光俊・鈴木 竜太</p>
<p>第2回 2014年10月11日(土) 14:00~18:00 会場/神戸大学六甲台キャンパス</p>	<p><b>マネジメントツールによる変革:日産 V-up の事例</b> ゲスト講師:玉浦 賢二氏(元日産自動車株式会社 V-up エキスパートリーダー)他 井上 達彦氏(早稲田大学商学部 教授) 講師:鈴木 竜太</p>
<p>第3回 2014年11月1日(土) 10:30~18:00 会場/スペースアルファ神戸(合宿)</p>	<p><b>学習を促す組織・職場文化</b> ゲスト講師:北居 明氏(大阪府立大学経済学部 教授) 講師:鈴木 竜太</p>
<p>第4回 2014年11月2日(日) 9:00~12:00 会場/スペースアルファ神戸(合宿)</p>	<p><b>職場における学習</b> ゲスト講師:松本 雄一氏(関西学院大学商学部 教授) 講師:鈴木 竜太</p>
<p>第5回 2014年11月15日(土) 14:00~18:00 会場/神戸大学六甲台キャンパス</p>	<p><b>職場における育成のマネジメント:タマノイ酢の人材育成の試み</b> ゲスト講師:寺澤 恵理氏(タマノイ酢株式会社 社長室 課長) 講師:鈴木 竜太</p>
<p>第6回 2014年11月29日(土) 14:00~18:00 会場/神戸大学六甲台キャンパス</p>	<p><b>女性と非正規:多様な制約社員を活かす</b> ゲスト講師:池内 彩季氏 (マックスバリュ西日本株式会社 人事本部ダイバーシティ推進グループ) 講師:平野 光俊</p>
<p>第7回 2014年12月20日(土) 14:00~18:00 会場/神戸大学六甲台キャンパス</p>	<p><b>プロフェッショナルの職場と人材のマネジメント</b> ゲスト講師:三輪 卓己氏(京都産業大学経営学部 教授) 講師:平野 光俊</p>
<p>第8回 2015年1月11日(日) (開始時刻は参加企業数によります) 会場/神戸大学六甲台キャンパス 18:30~20:00 懇親会</p>	<p><b>まとめ:実践へのコミットメント</b> コメント:平野 光俊・鈴木 竜太</p>

## 課題図書

人勢塾参加者には、事前に以下の課題図書・文献をお送りします(図書費用は参加費に含まれています)。セッションに参加する事前に課題図書を読み、自分の意見をまとめてください。

都合により変更する場合があります

第1回 今野浩一郎(著)(2012)『正社員消滅時代の人事改革』日本経済新聞出版社

鈴木竜太(著)(2013)『関わりあう職場のマネジメント』有斐閣 (第5回)

第2回 日産 V-up 推進・改善支援チーム(著)(2013)『日産 V-up の挑戦』中央経済社

第3・4回 北居明(著)(2014)『学習を促す組織文化』有斐閣

第5回 鈴木竜太(著)(2013)『関わりあう職場のマネジメント』有斐閣

第6回 奥林康司・平野光俊(編)(2014)『多様な人材のマネジメント』中央経済社

佐藤博樹・武石恵美子(編著)(2014)『ワーク・ライフ・バランス支援の課題』東京大学出版会

第7回 三輪卓己(著)(2011)『知識労働者のキャリア発達—キャリア志向・自律的学習・組織間移動』中央経済社

## 参加費等

432,000円 (1社2名分 消費税込み)

申込期限 2014年8月20日(水)

※合宿費用については別途、各自実費精算(宿泊費・食費およそ2万円程度)

- 現代経営学研究所(RIAM)法人賛助年会費(90,000円)、消費税、課題図書・資料代、懇親会費を含みます。すでにRIAM会員の場合には、法人年会費が支払済みですので、1社あたり342,000円(税込)となります。ご希望があれば、分割払い(2回)も承ります。
- 1社につき2名登録・参加してください。
- 申し込みにあたっては、①参加者2名のご氏名、メールアドレス、ご所属部署と職務内容、②事業内容がわかる会社パンフレット等(WEBアドレスのご提示でも可)の2点を事務局までご連絡ください。

## お問い合わせ

特定非営利活動法人 現代経営学研究所(RIAM) 事務局 山中

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学経営学研究科第3学舎内

E-mail: bi@riam.jp TEL: 078-803-6985

